

2025

会 告

No.7

◇通知・案内事項

○2025年度化学工学会資格制度案内 4号5ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

	(2025)	(2026)
◇年会		3/17～19(京都大学)
◇秋季大会	9/16～18(芝浦工業大学)	
◇支部大会(吹田大会 主催：関西支部、共催：中国・四国支部)	11/11～12(関西大学吹田キャンパス)	
	(3支部(関東、東北、北海道)合同大会) 11/13～14(八戸グランドホテル)	
◇学生発表会		3/7(オンライン)

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会 告 ページ
2025年7月 July			
4	山口地区化学工学懇話会2025年度総会・第85回講演会・見学会(山口県)	6月19日(木)	6号14
4	第70回プロセス設計技術講演会・見学会(宮城県)	6月20日(金)	本号12
5	第27回先端研究発表会・講演会(宮城県)	6月20日(金)	6号12
10	第18回分離プロセス部会 見学会と講演会(7/10)(東京都)	6月30日(月)	6号15
10～11	「回転機械(ポンプ・圧縮機)の基礎」講座(7/10-11)(東京都/オンライン)	7月2日(水)	4号12
16～8/1	第56回化学工学の基礎講習会(7/16-8/1)(福岡県)	6月20日(金)	6号15
17～9/1	第49回基礎化学工学演習講座(第3クール：1日単位)(7/17, 22, 24, 28, 30, 8/4, 7, 22, 9/1)(オンライン)		6号12
22～30	「発酵・培養技術の基礎と実践 ～乳酸菌の発酵・培養を題材にした課題解決の考え方～」講座(7/22, 23, 29, 30)(オンライン)	7月14日(月)	4号12
24～25	「プロセス設計」講座 化工物性、蒸留計算 編(7/24-25)(オンライン)	7月16日(水)	4号8
28	「プロセス設計」講座 化工物性、蒸留計算 編：オプション(7/28)(東京都)	7月18日(金)	4号8
2025年8月 August			
1	「知的生産性を高めるチームづくり」講座(8/1)(東京都/オンライン)	7月24日(木)	4号13
2	「上席化学工学技士」課題論文試験【二次】(8/2)(東京都)	6月30日(月)	5号9
6	第7回信州コロキウム「キャリア形成のための企業懇談会」(長野県)		本号12
28～29	第59回化学工学の進歩講習会・2025年度ミキシング夏期セミナー「攪拌・混合技術の操作・設計基礎と最新情報」(愛知県)(8/28-29)	8月8日(金)	2号10
29～30	第51回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ！～自らを変え、組織を変革する～」東海セッション(8/29-30)(愛知県)	6月30日(月)	6号9
31	Chemical-Energy-Car Competition 2025(オンライン)	5月30日(金)	5号10
2025年9月 September			
1～11	基礎化学工学講座(第5回)[反応工学編](オンライン)	8月15日(金)	本号13
3	第49回 基礎化学工学演習講座(実験クール)「攪拌槽内の混合現象の可視化」(愛知県)	8月25日(月)	6号13
5	「仕様書の書き方 ～要求を正しく伝えるために～」講座(9/5)(東京都)	8月28日(木)	4号13
8～9	粉体技術者養成講座 第1回【粉体ハンドリング】(9/8-9)(愛知県)		6号11
16～18	第56回秋季大会(東京都)		本号7
26～27	第51回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ！～自らを変え、組織を変革する～」湘南セッション(9/26-27)(神奈川県)	6月30日(月)	6号9

27	「化学工学技士(基礎)」試験(宮城県, 群馬県, 東京都, 神奈川県, 静岡県, 愛知県, 京都府, 大阪府, 岡山県, 広島県, 山口県, 徳島県, 福岡県, 鹿児島県を予定)	8月29日(金)	6号8
2025年10月 October			
2～3	「プロセス設計」講座 プロセス基本制御とPFD作成 編(10/2-3)(東京都)	9月24日(水)	6号10
3	粉体技術者養成講座 第2回【混合】(神奈川県)		6号11
7～8	入門触媒化学セミナー(大阪)	9月11日(木)	本号12
9～10	「レイアウトとプロットプランの考え方」講座(10/9-10)(東京都)	10月1日(水)	6号11
10	第49回 基礎化学工学演習講座(実験クール)「濾過実験・データ解析とケータ特性の評価」(愛知県)	9月26日(金)	6号14
17～18	化学工学会九州支部大会2025(10/17-18)(宮崎県)	8月8日(金)	本号13
18	「上席化学工学技士」面接審査【三次】(10/18)(東京都)	6月30日(月)	5号9
23～24	「モデリング技術の基礎と実践」講座(10/23-24)(東京都)	10月15日(水)	4号13
30～31	粉体技術者養成講座 第3回【乾燥】(10/30-31)(静岡県)		6号11
31～11/1	第51回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ!～自らを変え, 組織を革新する～」関西セッション(10/31-11/1)(兵庫県)	6月30日(月)	6号9
2025年11月 November			
6～7	粉体技術者養成講座 第4回【粒子加工】(11/6-7)(兵庫県)		6号11
7	「バッチ操作を伴うプロセス設計」講座(11/7)(東京都)	10月13日(月)	4号14
10～11	「プロセス設計」講座 ハイドロリックの設計 編(11/10-11)(千葉県)	10月10日(金)	本号9
12～13	粉体技術者養成講座 第5回【粉砕】(11/12-13)(東京都)		6号11
13～14	「ガス分離膜・浸透気化膜分離プロセス及び膜反応器の設計」講座(11/13-14)(東京都)	11月5日(水)	4号14
19～21	「プラント計装制御-1」講座(11/19-21)(東京都)	11月11日(火)	本号9
25～12/10	「プロセス設計」講座 塔・槽, 熱交換器の設計 編(11/25, 26, 12/9, 10)(オンライン)	11月17日(月)	本号10
28～29	第51回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ!～自らを変え, 組織を革新する～」幕張セッション(11/28-29)(千葉県)	6月30日(月)	6号9
2025年12月 December			
3～5	「P&IDの作り方」講座(12/3-5)(東京都)	11月25日(火)	本号10
15～16	粉体技術者養成講座 第6回【集じん】(12/15-16)(愛知県)		6号11
2026年1月 January			
22～23	「プラント計装制御-2」講座(1/22-23)(東京都)	1月14日(水)	4号14
26～28	「反応器の設計」講座(1/26-28)(東京都)	1月19日(月)	本号11

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
6月30日～7月4日	14th World Filtration Congress (第14回世界濾過会議)(WFC14) (6/30-7/4)(Bordeaux, France)	10月15日(火)	8号8
10月27～30日	The 7th International Symposium on Innovative Materials and Processes in Energy Systems (IMPRES2025)(第7回革新的エネルギー材料・プロセス国際会議)(宮城県)	3月20日(木)	3号9
12月6～7日	The 36th International Symposium on Chemical Engineering (第36回化学工学に関する国際シンポジウム)(ISChE2025)(12/6-7)(公州, 韓国)	7月31日(木)	6号15

◇共 催・協 賛 行 事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号 (FAX) E-mail, URL
技術英語能力検定(令和七年度)(東京都)	4月1日～ 2026年3月31日 (火～火)	一般社団法人日本 能率協会	080-3460-2442 jstc@jma.or.jp https://jstc.jma.or.jp/
第4回安心・安全・環境に関する計算理工学国際会議(英 文名) The 4th International Conference on Computational Engineering and Science for Safety and Environmental Problems (COMPSAFE2025)(兵庫県)	7月1～4日 (火～金)	日 本 計 算 工 学 会 (JSCES), 日本計算 力学連合(JACM)	078-940-5541 compsafe2025@compsafe2025.org https://www.compsafe2025.org/
第4回レオロジー講座・基礎編(オンライン)	7月2日(水)	日本レオロジー学 会	075-315-8687 (075-315-8688) online@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji
第62回アイソトープ・放射線研究発表会(東京都)	7月2～4日 (水～金)	日本アイソトープ 協会	03-5395-8081 (03-5395-8053) happyokai@jrias.or.jp https://www.jrias.or.jp/seminar/cat11/
界面コロイドラーニング 第41回現代コロイド・界面化 学基礎講座(東京会場)(東京都)	7月3～4日 (木～金)	日本化学会コロイ ドおよび界面化学 部会	03-3292-6161 jigyokikaku_01@colloid.csj.jp https://colloid.csj.jp/202502/learning-41st-tokyo/
「第30講研究開発リーダー実務講座2025」ー企業の将来 を担う理想の研究開発リーダー像とは?ー(大阪府)	7月4日～12月1日 (金～月)	近畿化学協会	06-6441-5531 (06-6443-6685) seminar@kinka.or.jp https://kinka.or.jp/event/2025/30leader.html
2025年度「ぶんせき講習会」(基礎編その2)「化学分析の基 礎講座～実験用ガラス器具, マイクロピペット, 電子天 びん, およびpHメーターの原理と使い方～」(大阪府)	7月8日(火)	日本分析化学会近 畿支部	06-6441-5531 (06-6443-6685) mail@bunkin.org https://www.bunkin.org/2025/0708bunseki_kousyu2.html
第36回キャタリシススクール(東京都)	7月8～10日 (火～木)	一般社団法人触媒 学会	050-3521-2353 catalschool@sec-informations.net https://catsj.jp/event/18571
第8回材料界面の評価と制御に関する国際会議 The 8th International Conference on the Characterization and Control of Interfaces for High Quality Advanced Materials (ICCCI2025) (山梨県)	7月8～11日 (火～金)	粉体工学会	045-339-3959 045-339-3957 iccci2025@ynu.ac.jp https://ceramics.ynu.ac.jp/iccci2025/
「二相ステンレス鋼の溶接ー溶接施工のかんどころー」書 籍発刊記念シンポジウム(東京都)	7月9日(水)	一般社団法人日本 溶接協会	03-5823-6324 (03-5823-5244) yusuke_yamaide@jwes.or.jp https://www.jwes.or.jp/committees/chemical-plant/symposiums/
技術セミナー「材料の損傷・破壊の基礎知識とその適用」 (オンライン)	7月9～10日 (水～木)	一般社団法人日本 高圧力技術協会	03-3516-2270 tanaka@hpij.org https://www.hpij.org/plugin/databases/detail/19/43/7#frame-43
第37回イオン交換セミナー「挑戦するイオン交換 区」 (東京都)	7月11日(金)	日本イオン交換学 会	0238-26-3142 endomasa@yz.yamagata-u.ac.jp http://www.jaie.gr.jp
第36回 成形加工テキストセミナー(東京都/オンライ ン)	7月14日(月)	プラスチック成形 加工学会	03-5436-3822 office@jspp.or.jp https://www.jspp.or.jp/
第14回JACI/GSCシンポジウム(東京都)	7月15～16日 (火～水)	公益社団法人新化 学技術推進協会	03-6272-6880 (03-5211-5920) jacigsc14@jaci-gsc.com https://www.jaci-gsc.com/14th

第76回粉体入門セミナーⅢ(東京都)	7月16～17日 (水～木)	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://appie.or.jp/introduction/ organization/technical_center/education/
第65回電気化学セミナー 蓄電池の資源循環プロセスの実 現に向けた技術開発～寿命診断・劣化解析技術, 2次利用, リサイクル～(京都府)	7月17～18日 (木～金)	電気化学会関西支 部	0774-65-6580 ecsj_kansai@electrochem.jp https://kansai.electrochem.jp/seminar. html
環境工学ワークショップ2025 (IWEE2025) & 第35回環境 工学総合シンポジウム 2025(北海道)	7月18～21日 (金～月)	一般社団法人日本 機械学会	03-4335-7615 env-symp2025@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/env/iwce/2025/
第97回技術セミナー 腐食を理解するための電気化学入 門(東京都)	7月24日(木)	公益社団法人 腐 食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp https://www.jcorr.or.jp/yotei/97.html
第12回「伝熱工学の基礎」講習会(東京都/オンライン)	7月25日(金)	公益社団法人 日 本伝熱学会	078-954-5160 (078-332-2506) basic-lecture2025@pacmice.jp https://dx-mice.jp/EZEntry/basic-lecture 2025/Entry
2025年度第1回晶析分科会(広島県)	7月25日(金)	日本粉体工業技術 協会晶析分科会	080-2601-4364 crystallization@noritake.com https://appie.or.jp/wp-content/uploads/ 2025/04/250725shoseki.pdf
第63回触媒研究懇談会(島根県)	7月25～26日 (金～土)	触媒学会西日本支 部	0852-32-6294 (0852-32-6294) kubotake@riko.shimane-u.ac.jp https://catsj.jp/event/18814
第21回学術講演会(島根県)	7月29日～8月1日 (火～金)	一般社団法人 日 本保全学会	0774-38-3482 (0774-38-3482) am21@jsm.or.jp https://am21.jsm-conference.com/
腐食防食部門委員会第361回例会「多角的なアプローチに よる微生物腐食研究の最前線」(大阪府大阪市)	7月31日～ 10月8日(木～水)	公益社団法人日本 材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp
第34回日本エネルギー学会大会(宮城県)	8月6～8日 (水～金)	一般社団法人日本 エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/993/
第14回環境放射能除染研究発表会(福島県(オンライン併 用))	8月27～28日 (水～木)	一般社団法人環境 放射能とその除 染・中間貯蔵およ び環境再生のため の学会	029-886-9227 (029-886-9228) 14conf@khjosen.org https://khjosen.smoosy.atlas.jp/ja/ kenkyu14
第42回エアロゾル科学・技術研究討論会(兵庫県)	8月27～29日 (水～金)	日本エアロゾル学 会	jaast-touron@conf.bunken.co.jp https://sites.google.com/view/jaast42hi/ %E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83 %A0
2025年度工学教育研究講演会(京都府)	8月27～29日 (水～金)	日本工学教育協 会, 関西工学教育 協会	03-5442-1021 (03-5442-0241) 2025_jsee_conference@jsee.or.jp https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/ jsee2025
講演会「資源循環の化学と社会」(オンライン)	8月29日(金)	公益社団法人日本 化学会関東支部	03-3292-6161 kanto@chemistry.or.jp https://kanto.csj.jp/event/2025/ 05201418323863/
第41回 ファジィ システム シンポジウム (FSS2025) (熊本 県)	9月3～5日 (水～金)	日本知能情報ファ ジィ学会	03-3893-0111 kawanaka@elec.mie-u.ac.jp https://soft-cr.org/fss/2025/

2025年度粉体技術者養成講座(全国)	9月8日～ 2026年2月上旬	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) g-yousei@appie.or.jp https://appie.or.jp/
第61回炭素材料夏季セミナー(群馬県)	9月11～12日 (木～金)	炭素材料学会 次 世代の会	0277-30-1358 ishii@gunma-u.ac.jp https://seminar61.events.gunma-u.ac.jp/
日本マイクログラビティ応用学会 第37回学術講演会 (JASMAC-37)(北海道)	9月11～13日 (木～土)	日本マイクログラ ビティ応用学会	04-2959-9143 (04-2959-9143) office@jasma.info https://www.jasma.info/jasmac-37/
先進赤外線計測技術と応用に関する国際シンポジウム (AITA 2025)(兵庫県)	9月15～19日 (月～金)	一般社団法人日本 非破壊検査協会	022-279-7862 (022-279-7863) aita@jsndi.or.jp https://english.jsndi.jp/aita2025/index.html
第27回日本感性工学会大会(東京都)	9月17～19日 (水～金)	日本感性工学会	03-3666-8000 (03-3666-8000) jske27@jske.org https://www.jske.org/conference/jske27/
日本流体力学会 年会 2025(大阪府)	9月17～19日 (水～金)	日本流体力学会	0120-70-2012 (06-6631-2316) jsfm-nagare@kbinfo.co.jp https://www2.nagare.or.jp/nenkai2025/
第76回 コロイドおよび界面化学討論会(千葉県)	9月22～25日 (月～木)	日本化学会コロイ ドおよび界面化学 部会	04-8858-3503 (04-8858-3503) fujimori@apc.saitama-u.ac.jp https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/colloid2025
熱工学コンファレンス 2025(山形県)	10月4～5日 (土～日)	一般社団法人 日本 機械学会	03-4335-7612 (03-4335-7618) miyata@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/conference/tedconf25/index.html
第11回材料WEEK(京都府)	10月6～9日 (月～木)	日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp
入門触媒科学セミナー(大阪府)	10月7～8日 (火～水)	近畿化学協会触 媒・表面部会	06-6441-5531 (06-6443-6685) catal@kinka.or.jp https://kinka.or.jp/catalytic/index.html
第22回破壊力学シンポジウム(京都府)	10月7～8日 (火～水)	公益社団法人日本 材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp
第46回日本熱物性シンポジウム(佐賀県)	10月8～10日 (水～金)	日本熱物性学会	03-5452-6218 (03-5452-6219) jstp@iis.u-tokyo.ac.jp https://jstp-symp.org/symp2025/index.html
第73回レオロジー討論会(新潟県)	10月14～16日 (火～木)	日本レオロジー学 会, 日本バイオレ オロジー学会	075-315-8687 (075-315-8688) office@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji
POWTEX2025 国際粉体工業展大阪大阪府／オンライン 併催(2025/10/1～2025/11/14)	10月15～17日 (水～金)	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	03-5297-8855 (03-5294-0909) info2025@powtex.com https://www.powtex.com/osaka/

第44回電子材料シンポジウム(奈良県)	10月15～17日 (水～金)	電子材料シンポジウム	0766-56-7500 (0766-56-8030) ems44-query@ems.jpn.org https://ems.jpn.org/
第20回高校化学グランドコンテスト(東京都)	10月25～26日 (土～日)	芝浦工業大学	03-5859-7985 (03-5859-7121) staff-gracon@ow.shibaura-it.ac.jp https://s-gracon.jp
第257・258回西山記念技術講座「カーボンニュートラル社会実現のためのエネルギー材料における科学基盤と開発最前線」(大阪府(対面開催), 東京都(ハイブリッド開催))	10月27日～ 11月17日(月～月)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://www.isij.or.jp/event/event2025/nishiyama257.html (5月頃掲載予定)
IIIAE2025 (International Institute of Innovative Acoustic Emission & 27th International Acoustic Emission Symposium (IAES-27)) (愛知県)	11月4～7日 (火～金)	日本非破壊検査協会	03-5609-4015 (03-5609-4061) yasoshima@jsndi.or.jp https://sciences.jsndi.jp/acoustic/
IIIAE2025(愛知県)	11月4～7日 (火～金)	日本非破壊検査協会	03-5609-4015 (03-5609-4061) yasoshima@jsndi.or.jp https://2025.iiiae.org/
第33回 秋季大会 成形加工シンポジウム'25(愛知県)	11月11～12日 (火～水)	プラスチック成形加工学会	03-5436-3822 office@jspp.or.jp https://www.jspp.or.jp/
EcoDesign2025国際会議(14th International Symposium on Environmentally Conscious Design and Inverse Manufacturing) (東京都)	11月12～14日 (水～金)	エコデザイン学会連合	03-5286-2147 ecodesign2025_secretariat@ecodenet.com https://ecodenet.com/ed2025/
第46回ドライプロセス国際シンポジウム(DPS2025)(愛媛県)	11月13～14日 (木～金)	ドライプロセス国際シンポジウム組織委員会	070-5268-6664 dps2025@officepolaris.co.jp https://www.dry-process.org/2025/
第76回白石記念講座「鉄鋼業への貢献が期待されるCCUS技術(1) -CO ₂ 分離回収・炭素循環技術-」(東京都(ハイブリッド開催))	11月26日(水)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://www.isij.or.jp/event/event2025/shiraishi76.html
第14回潜熱工学シンポジウム(東京都)	11月26～27日 (水～木)	日本潜熱工学会	0294-38-5044 (0294-38-5047) terumi.inagaki.mech@vc.ibaraki.ac.jp https://www.mech.ibaraki.ac.jp/~hotaru/latentheat/
第52回炭素材料学会年会(長野県)	11月26～28日 (水～金)	炭素材料学会	03-6824-9365 tanso-desk@conf.bunken.co.jp https://www.tanso.org/contents/event/conf2025/
ケミカル マテリアル Japan 2025(東京都)	11月27～28日 (木～金)	株式会社化学工業日報社	03-3663-7936 cmj@chemicaldaily.co.jp https://www.chemmate.jp
2025年度粉末冶金基礎講座(京都府ならびにオンライン)	12月1日(月)	粉体粉末冶金協会	075-721-3650 (075-721-3653) info@jspm.or.jp https://www.jspm.or.jp/
2025年度粉末冶金実用講座(京都府ならびにオンライン)	12月2日(火)	粉体粉末冶金協会	075-721-3650 (075-721-3653) info@jspm.or.jp https://www.jspm.or.jp/
第45回レオロジー講座—様々なソフトマターのレオロジー(オンライン)	12月2～3日 (火～水)	日本レオロジー学会	075-315-8687 (075-315-8688) online@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji

第63回高分子と水に関する討論会(東京都)	12月12日(金)	公益社団法人高分子学会	03-5540-3770 (03-5540-3737) jigyo@spsj.or.jp https://member.spsj.or.jp/event/
第42回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス(東京都)	2026年1月 27～28日(火～水)	一般社団法人エネルギー・資源学会	06-6446-0537 (06-6446-0559) gyoji@jsr.gr.jp https://www.jsr.gr.jp/
第33回ライフサイクル工学に関する国際生産工学アカデミー会議(神奈川県)	2026年3月 11～13日(水～金)	国際生産工学アカデミー	03-5312-6540 cirplce2026@keio-kanko.co.jp WEBページは準備中
SynOre 2026：The 2nd International Symposium on Iron Ore Agglomerates(富山)	2026年10月 7～10日(水～土)	一般社団法人 日本鉄鋼協会	076-461-7028 synore2026@pcjapan.jp https://smartconf.jp/content/SynOre-2026/
【Lead-Zinc 2026】11th International Symposium on Lead and Zinc Processing(宮城県)	2026年11月 1～6日(日～金)	一般社団法人 資源・素材学会	03-3402-0541 lead-zinc2026@mmij.or.jp https://j-lppf2.jp/lead-zinc2026/

化学工学会第56回秋季大会 参加募集

会 場：芝浦工業大学 豊洲キャンパス (〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5)

※一部のセッションのみオンライン参加(聴講)を可能とする予定です。

会 期：2025年9月16日(火)～9月18日(木)

※一部セッションは9月19日(金)にINCHEM会場で開催

懇親会会場：未定(決まりましたら、大会webサイトに掲載いたします。)

懇親会日時：2025年9月17日(水)夕刻(予定)

参加登録期間：第一期 2025年7月1日(火)～7月31日(木)23:59

第二期 2025年8月1日(金)～8月19日(火)23:59

第三期(含む当日) 2025年8月20日(水)～9月18日(木)12:00

大会WebサイトURL：<https://www4.scej.org/meeting/56f/>

※参加登録は上記webサイトからのみ受け付けます。(大会会場での参加登録は行いませんのでご注意ください。)

※本記事記載の各事項は変更される可能性があります。最新情報は大会webサイトにてご確認ください。

化学工学会第56回秋季大会は、2025年9月16日(火)～18日(木)の3日間、芝浦工業大学豊洲キャンパスにおいて開催されます。懇親会も開催を予定しています。一部のセッションのみオンライン参加(聴講)を可能とする予定です。対象セッションは大会webサイトでご確認ください。

本大会では、参加登録期間が三つあり、それぞれ参加費ならびに支払期限等が異なりますのでご注意ください。

奮ってご参加いただきますよう、よろしくお願いします。

懇親会

会期二日目9月17日(水)夕刻(予定)に開催します。奮ってご参加ください。会場は決まりましたら大会webサイトに掲載いたします。立食形式・予約制で実施します。定員に達した場合は早期に締め切る可能性があります。

参加登録方法

大会webサイトからお申込みください。(大会会場での参加登録は行いませんのでご注意ください。)

さい。)

参加登録期間は以下の三つです。

第一期 7月1日(火)～7月31日(木)23:59

第二期 8月1日(金)～8月19日(火)23:59

第三期(含む当日) 8月20日(水)～9月18日(木)12:00まで

注意事項

◇参加登録期間 第一期、第二期、第三期(含む当日)の違いと注意点

第一期では当日参加料金より大会参加費が2,000円お安くなります(会員外の方の大会参加費のみさらに3,000円お安くなります)。第二期および第三期では当日参加料金と同額になります。

第一期、第二期、第三期を跨いだお申込み、お支払はできませんので、ご注意ください。(例：第一期で大会参加のみ登録、第二期で懇親会を追加登録、はできません。また、第一期でお申込みいただいたものの、支払期限日までにお支払いただけなかった場合、そのお申込みはキャンセルとなります。第二期あるいは第三期に改めてお申込み、お支払いください。)

大会会場での参加登録は実施しません。第三期の参加登録(オンラインのみ)は会期最終日12:00まで受け付けていますので、そちらをご利用ください。

懇親会の参加登録および参加費については大会webサイトをご参照ください。

◇ご登壇者の参加登録について

ご登壇者(ご招待者を除く)も参加登録が必要です。会期一週間前までに参加登録を済ませますようお願いいたします。なお、名誉会員および依頼講演者の皆様へは別途実行委員会よりご案内しますので、そちらに従ってお手続きをお願いします。

◇参加登録時の会員資格チェック(個人会員)について

個人会員の方は、参加登録に先立ち、本年度年会費の支払い状況を確認します。当該webページにアクセスいただくためには会員番号とパスワードが必要です。予めご準備ください。参加登録いただく時点で本年度年会費のお支払が確認できない場合は、個人会員資格でのお申し込みはできません。年会費をお支払いいただいってからweb上で確認できるまで二週間程度かかりますので、未払いの方は早めにお支払ください。

会員資格ならびに年会費支払い状況に関するお問い合わせは、化学工学会本部（<https://www.scej.org/>）をお願いします。

※本大会で登壇される方(名誉会員、招待者、共催学会の個人会員、対象海外学会の個人会員を除く)および参加(聴講のみを含む)する方で会員価格にて参加登録される方は、本会2025年度(2025年3月～2026年2月)年会費のお支払いが必要です。ご注意ください。

◇参加登録のキャンセル(返金)について

参加登録のキャンセルおよび参加登録費のご返金は、第一期、第二期いずれでのお申込みかによらず、第二期締切日(2025年8月19日(火)23:59)まで受け付けます。参加登録webサイトにてお手続きください。第二期締切日以降、また第三期参加登録は一切のキャンセルならびに返金はありません。予めご了解ください。

なお、参加者の連絡先等の参加者情報(参加者名と参加登録資格(会員種別等)を除く)の変更は、随時参加登録webサイトより実施していただけますが、参加者名と参加登録資格の変更はできませんので、その場合は一度キャンセルしていただき、改めてお申込みいただくこととなります。この場合、改めて申し込まれた期の料金が適用されますので、ご注意ください。

◇講演要旨の事前公開について

講演要旨の事前公開日の前日までに事前参加登録を完了された方(参加費等支払済みの方)に、大会webサイトにて講演要旨を事前公開いたします。公開日に、講演要旨をご覧いただくためのID、PWを事前参加登録された際に登録いただいた電子メールアドレス宛にお送りします。公開日以降に参加登録された方へのお知らせは、参加費のお支払い完了メールにID、PWを記載してお知らせいたします。

本大会の講演要旨公開は、2025年9月2日(火)を予定しています。

◇講演プログラム集冊子について

講演プログラム集冊子(印刷版)は別売りです。参加登録時に購入いただいた方には、大会当日に受付で冊子をお渡しいたします。現地参加されなかった方には会期後に郵送いたしますのでお申し出ください。なお、講演プログラム集冊子のPDF版を大会前に無料公開予定ですので、購入されない方はそちらをご利用ください。

◇講演要旨集について

本大会では、講演要旨集はダウンロード提供となります。参加登録者全員に講演要旨集のダウンロードURLとID、PWをお知らせいたします。

大会に参加登録されず講演要旨集のみご購入を希望される場合は、本会会員は12,100円/個(税込・送料込)、本会非会員は23,100円/個(税込・送料込)で販売しております。お申込みは随時大会webより承りますが、大会終了後にダウンロードURLとID、PWをお知らせする形となります。

◇その他詳細について

大会webサイトをご確認ください。

参加費

大会参加費には、講演プログラム集冊子(別売)は含まれていません。ご注意ください。

大会参加費

会員資格	大会参加費			
	第一期 (7/1～7/31)	第二期 (8/1～8/19)	第三期 (8/20～当日)	備考
化学工学会個人会員の方				
正会員	13,000円	15,000円	15,000円	不課税
シニア会員	6,000円	8,000円	8,000円	
永年会員	5,000円	7,000円	7,000円	
教育会員	5,000円	7,000円	7,000円	
学生会員	5,000円	7,000円	7,000円	
ジュニア会員	5,000円	7,000円	7,000円	
海外正会員	13,000円	15,000円	15,000円	
海外連携会員	13,000円	15,000円	15,000円	
海外学生会員	5,000円	7,000円	7,000円	
化学工学会法人会員に属する方・部会に属する方等				
法人会員(※1)に属する社員	16,000円	18,000円	18,000円	不課税
懇話会会員	16,000円	18,000円	18,000円	
部会個人賛助会員	16,000円	18,000円	18,000円	
部会法人賛助会員に属する社員	16,000円	18,000円	18,000円	
(※1)維持会員、特別会員、特別地区会員				
他学会の個人会員の方等				
共催学会の個人会員	16,000円	18,000円	18,000円	課税税込
※2に記す海外学会の個人会員(学生を除く)	13,000円	15,000円	15,000円	
※2に記す海外学会の個人会員(学生)	5,000円	7,000円	7,000円	
(※2)AIChE：米国化学工学会, CIESC：中国化工学会, CSChE：カナダ化学工学会, DECHEMA：ドイツ化学工学バイオ学会, KICHe：韓国化学工学会, PICHe：フィリピン化学工学会, TwICHe：台湾化学工程學會(略称アルファベット順)				
上記以外の方				
会員外	28,000円	33,000円	33,000円	課税税込

懇親会参加費

大会webサイトをご確認ください。

講演プログラム集冊子(印刷版)

会員資格	講演プログラム集冊子			
	第一期 (7/1～7/31)	第二期 (8/1～8/19)	第三期 (8/20～当日)	備考
本会会員 (個人/法人/部会個人・法人賛助会員)	2,200円/部			税込
本会非会員				

※第三期は在庫がなくなり次第、販売終了となります。

講演要旨集(ダウンロード)

会員資格	講演要旨集(ダウンロード)		
	大会参加者	大会終了後 別途購入	備考
本会会員 (個人/法人/部会個人・法人賛助会員)	大会参加費 に含む	12,100円/個	税込
本会非会員		23,100円/個	

問合せ先

◇参加登録およびお支払方法に関するお問い合わせ
京王観光株式会社 東京第1支店
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 新宿御苑ビル2階
化学工学会 運営サポートチーム

TEL: 03-5312-6540 FAX: 03-5379-0740
E-mail: scej.kta-tyo@keio-kanko.co.jp
営業時間 平日10時～17時

◇その他に関するお問い合わせ
化学工学会 第56回秋季大会 実行委員会
E-mail: inquiry-56f@www4.scej.org

人材育成センター

「プロセス設計」講座 ハイドロリックの設計 編 (改定第16回)

主催 化学工学会人材育成センター継続教育委員会

概要 本講座では、ハイドロリック設計に関するプロセス設計の基礎について、講義では演習問題を手計算で解きながら学び、さらに実習で理解を深めていただきます。

日時 2025年11月10日(月)～11日(火)

場所 出光興産(株)技術研修センター (tel: 0436-61-7841)

〒299-0107千葉県原市姉崎海岸26 (JR内房線「姉ヶ崎」駅下車徒歩10分)

対象 以下の何れかに該当される方

- ・ハイドロリックの設計基礎を学びたい方
- ・化学・石油精製プラントなどに関連のある初級エンジニア(1～5年程度の経験者)
- ・「プロセス設計」講座 各編 修了者/受講予定者

受講のメリット

- (1) ハイドロリックの計算原理、圧力損失計算、配管サイズの決め方、ポンプの基礎を学べます。
- (2) ベルヌーイ実証実験、流動実験、ポンプキャビテーション実験、水撃実験などの実習で学べます。
- (3) 展示室のポンプ、コンプレッサー、制御弁、バルブのカットモデルを見学でき、その内部構造を学べます。
- (4) 修了レポートにより、理解度を更に深められます。

講座内容

第1日：11月10日(月)9:00～16:30

諸連絡(9:00～9:10)

9. ハイドロリックの設計、設計演習 (9:10～16:00)

10. ハイドロリック実習に先立って (16:00～16:30)

第2日：11月11日(火)9:00～16:15

11. ハイドロリック実習(9:10～16:15)

※2班に分かれて以下の実験を実施します。

ベルヌーイ実証実験

流動実験

ポンプキャビテーション実験

水撃実験

※昼食後にカットモデル見学(12:30～13:10)

※2日間の昼食は、本会でご準備致します。

講師 経験豊富なエンジニア

赤間 貴朗氏(日揮グローバル(株)プロセステクノロジー本部 プロセスエンジニアリング部)

加藤 桂二氏(出光興産(株)製造技術部安全・技術研修センター)

岡崎 克孝氏(出光興産(株)製造技術部安全・技術研修センター)

受講証明書 出席基準を満たす受講者には、最終日に受講証明書を発行致します。

修了証 本講座では、受講者の方々に受講後に復習していただき、講義内容の理解を深めていただく意図で、修了レポートを実施します。合格ラインに達した方には修了証を授与致します。(詳細は4号会告7ページ参照)

継続教育ポイント 受講証明書を授与した方には20 ptを授与致します。また、修了証を授与された方には更に10 ptを加算致します。(詳細は4号会告7ページ参照)

募集定員 12名(定員になり次第締切)6名に達

しない場合は、開催中止となる場合がございます。

申込締切 10月10日(金)

受講料(消費税10%込)

個人正会員<技士基礎割*>

38,500円(本体35,000円)

個人正会員 49,500円(本体45,000円)

維持会員/特別会員の社員

60,500円(本体55,000円)

地区会員の社員 71,500円(本体65,000円)

会員外 82,500円(本体75,000円)

*技士基礎割は、以下の条件を満たす方が対象となります。

1. 化学工学技士(基礎)資格に関する手続きを完了していること。
2. 正会員であること。(事前に自らの会員情報を確認、更新して下さい)
3. (開催日に)卒業または修了後5年以内の社会人であること。

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“講習会申込”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、該当する講座を選択してお申込み下さい。

<https://service.kkts.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター「継続教育」事務局

〒112-0006東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F

E-mail: jinzei-seminar“アットマーク”scej.org

TEL: 03-6801-5563(代)

「プラント計装制御－1」講座 (改訂第8回)

主催 化学工学会人材育成センター継続教育委員会

概要 若手プロセスエンジニアおよび計装制御エンジニアが、プロセスプラントのプロセス改造、新設時に知っておくべき、プロセスプラントで求められるプラント計装・制御の基礎を学んでいただきます。また、今後プロセスプラントの中堅エンジニアとして活躍するために必要なプラント計装・制御の基礎技術を再整理していただきます。

日時 2025年11月19日(水)～21日(金)

場所 化学工学会会議室(東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅【東京駅より11分】下車徒歩7分)

横河電機(株)デモルーム/トレーニングセンター(JR三鷹駅(東京駅から中央線特別快速30分、快速37分)下車徒歩7分)

〒180-8750 武蔵野市中町2-9-32

<https://www.yokogawa.co.jp/about/yjp/about-us/company-branch/>

対象 以下の何れかに該当される方

- ・プロセス技術者(2～5年程度の経験者)
- ・計装制御技術者(2～3年程度の経験者)
- ・「プロセス設計」講座各編 修了者/受講予定者

受講のメリット

- (1) プラント制御・計装の基本を理解できます。
- (2) 計装設計の基本、制御方式選定の基礎を習得できます。
- (3) 横河電機殿のご協力により、デモルームにてDCSによる制御動作と現場機器の動作の関連性を、トレーニングセンターにてDCSを使っ

た制御操作実習を体験できます。

(4) 講義と実習により、DCSと安全計装への理解が深まります。

(5) 適切な制御ループ構成を組むことができるようになります。

(6) 最新のプラント情報システムについて学べます。

(7) 本講座では事前アンケートを実施し、受講者の経験や受講目的などを把握し、講義の参考と致します。

(8) 修了レポートにより、理解度を更に深められます。

講座内容

第1日：11月19日(水)9:55～17:30 於：化学工学会会議室

諸連絡(9:55～10:00)

1. プラント計装制御概論(10:00～10:55;赤城氏)

2. DCSの機能と設計(11:05～12:25;赤城氏)

3. プロセス計測操作端(13:15～15:55;武用氏)計装システムの構成、流量、液面計測器、温度・圧力計測器、分析計、調節弁

4. 安全計装(16:05～17:30;武藤氏)

第2日：11月20日(木)9:00～16:00 於：横河電機デモルーム/トレーニングセンター

5. デモルームでのDCSの操作の概要とDCSによる制御動作と現場機器の動作の関連性(9:00～10:20)

6. トレーニングセンターでのCENTUMを使った制御操作実習(10:40～16:00;田島氏)

(1) バッチ制御

(2) 連続制御

(3) 比率制御

(4) 定量仕込制御

(5) プログラム制御

(6) PID制御

第3日：11月21日(金)9:30～17:00 於：化学工学会会議室

7. 標準的なプロセス制御ループ事例(9:30～12:00;小瀧氏)

8. プラントワイド制御ループ構成の考え方(13:00～15:25;矢野氏)

9. プラント情報システム(15:35～17:00;中村氏)

講師 経験豊富なエンジニア

赤城 範方氏(日揮グローバル(株)プロジェクトソリューションズセンター 電気計装システム部)

武用 吉史氏(日揮グローバル(株)プロジェクトソリューションズセンター 電気計装システム部)

武藤 恒司氏(日揮グローバル(株)プロジェクトソリューションズセンター 電気計装システム部)

田島 保之氏(横河ソリューションサービス(株)トレーニングセンター)

小瀧 喜明氏(日揮グローバル(株)プロジェクトソリューションズセンター プロセスエンジニアリング部)

矢野 尚貴氏(JFEエンジニアリング(株)エネルギー本部 エネルギーソリューション事業部 設計部)

中村 和仁氏(日揮グローバル(株)プロジェクトソリューションズセンター 電気計装システム部)

受講証明書 出席基準を満たす受講者には、最終日に受講証明書を発行致します。

修了証 本講座では、受講者の方々に受講後に復習していただき、講義内容の理解を深めて

いただく意図で、修了レポートを実施します。合格ラインに達した方には修了証を授与致します。(詳細は4号会告7ページ参照)

継続教育ポイント 受講証明書を授与した方には30 ptを授与致します。また、修了証を授与された方には更に15 ptを加算致します。(詳細は4号会告7ページ参照)

募集定員 12名(定員になり次第締切)6名に達しない場合は、開催中止となることがございます。

受付締切 11月11日(火)

受講料(消費税10%込)

個人正会員<技士基礎割>*

49,500円(本体45,000円)

個人正会員 71,500円(本体65,000円)

維持会員/特別会員の社員

88,000円(本体80,000円)

地区会員の社員 104,500円(本体95,000円)

会員外 121,000円(本体110,000円)

***技士基礎割**は、以下の条件を満たす方が対象となります。

1. 化学工学技士(基礎)資格に関する手続きを完了していること。
2. 正会員であること。(事前に自らの会員情報を確認、更新して下さい)
3. (開催日に)卒業または修了後5年以内の社会人であること。

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“講習会申込”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、該当する講座を選択してお申込み下さい。
<https://service.kktcs.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター「継続教育」事務局
〒112-0006東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail: jinzai-seminar“アットマーク”scej.org
TEL: 03-6801-5563(代)

「プロセス設計」講座 塔・槽、熱交換器の設計 編 (オンライン版第11回)

主催 化学工学会人材育成センター継続教育委員会

概要 本講座では、塔・槽のサイジング、熱交換器の設計に関するプロセス設計の基礎について、演習問題を手計算で解きながら学んでいただきます。

日時 2025年11月25日(火)、26日(水)、12月9日(火)、10日(水)

対象 以下の何れかに該当される方

- ・塔・槽の設計基礎を学びたい方
- ・熱交換器の設計基礎を学びたい方
- ・化学・石油精製プラントなどに関連のある初級エンジニア(1～5年程度の経験者)
- ・「プロセス設計」講座 各編 修了者/受講予定者

受講のメリット

- (1) 蒸留塔の構造、塔径計算、ドラムのサイジングを学べます。
- (2) 熱交換器設計の基本を学べます。
- (3) 本講座では事前アンケートを実施し、受講者の経験や受講目的などを把握し、講義の参考と致します。
- (4) 修了レポートにより、理解度を更に深められます。

講座内容

本講座は、Microsoft Teamsを利用したオンラ

インで、週2回、4時間/回(目安として、講義60～90分につき休憩を10分程度)のペースで、計4回にわたり開催致します。

オンライン開催になりますが、一方通行にならないような工夫を凝らして講義してゆく予定です。

なお、以下URLに記した注意事項にご同意いただけない場合は、ご参加をお断りさせていただきます。https://www0.scej.org/jinzai/seminar/seminar_SCEJ_jinzai_ONLINE.pdf

第1日: 11月25日(火)13:00～17:00

7. 塔・槽の設計、設計演習

第2日: 11月26日(水)13:00～17:00

7. 塔・槽の設計、設計演習

第3日: 12月9日(火)13:00～17:00

8. 熱交換器の設計、設計演習

第4日: 12月10日(水)13:00～17:00

8. 熱交換器の設計、設計演習

※関数電卓は各自ご用意下さい。

講師 経験豊富なエンジニア

白石 浩氏(日揮グローバル(株)ETD部、上席化学工学技士)

受講証明書 出席基準を満たす受講者には、最終日に受講証明書を発行致します。

修了証 本講座では、受講者の方々に受講後に復習していただき、講義内容の理解を深めていただく意図で、修了レポートを実施します。合格ラインに達した方には修了証を授与致します。(詳細は4号会告7ページ参照)

継続教育ポイント 受講証明書を授与した方には20 ptを授与致します。また、修了証を授与された方には更に10 ptを加算致します。(詳細は4号会告7ページ参照)

募集定員 20名(定員になり次第締切)6名に達しない場合は、開催中止となることがございます。

受付締切 11月17日(月)

受講料(消費税10%込)

個人正会員<技士基礎割>*

22,000円(本体20,000円)

個人正会員 44,000円(本体40,000円)

維持会員/特別会員の社員

55,000円(本体50,000円)

地区会員の社員 66,000円(本体60,000円)

会員外 77,000円(本体70,000円)

***技士基礎割**は、以下の条件を満たす方が対象となります。

1. 化学工学技士(基礎)資格に関する手続きを完了していること。
2. 正会員であること。(事前に自らの会員情報を確認、更新して下さい)
3. (開催日に)卒業または修了後5年以内の社会人であること。

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“講習会申込”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、該当する講座を選択してお申込み下さい。
<https://service.kktcs.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター「継続教育」事務局
〒112-0006東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail: jinzai-seminar“アットマーク”scej.org
TEL: 03-6801-5563(代)

「P&IDの作り方」講座(第33回)

主催 化学工学会人材育成センター継続教育委員会

概要 P&IDを取り扱う初心者を対象に、P&IDに使用される機器、配管、計装関連の記号とその意味、配管関係、計装関係、機器周りのP&IDとその作成方法等を、部分から全体へ、事例と実習を活用しながら学習していただきます。さらに、実際のプラントの実例に則してP&IDの作成実習を行います。

日時 2025年12月3日(水)～5日(金)

場所 化学工学会会議室(東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅【東京駅より11分】下車徒歩7分)

対象 以下の何れかに該当される方

- ・P&IDを読む、あるいは作成する必要がある人
- ・プロセス設計技術者、プロジェクトエンジニアなど(3～5年程度の実務経験者)
- ・「プロセス設計」講座各編 修了者
- ・「プラント計装制御-1」講座 修了者

受講のメリット

- (1) 複雑に見えるP&IDに何が書いてあるかわかるようになります。
- (2) P&IDに書かれていることの理由を理解できるようになります。
- (3) PFDからP&IDを書く演習を通して、自分でP&IDを描くことができます。
- (4) P&ID作成のノウハウを習得できます。
- (5) 本講座では事前アンケートを実施し、受講者の経験や受講目的などを把握し、講義の参考と致します。
- (6) 修了レポートにより、理解度を更に深められます。

講座内容

第1日: 12月3日(水)9:55～17:00

(9:55～10:00)諸連絡

(10:00～13:00)甲斐氏

1. P&IDとは

2. P&IDの読み方

3. 配管関係のP&ID表示

(14:00～17:00)小山氏

4. 計装関連のP&ID表示

5. 機器まわりのP&ID表示

第2日: 12月4日(木)

6. P&ID作成実習(9:30～17:30)能村氏、佐藤氏

蒸留塔を例にとり、PFDからP&IDを作成する演習
扱う物質が固結性物質とスラリー流体の場合のP&ID作成演習

第3日: 12月5日(金)

7. P&ID作成実習解説(9:30～12:30)中野氏

8. 運転とP&ID(13:30～16:30)日比野氏

※P&ID作成実習を行いますので、シャープペンと消しゴムをご用意下さい。

講師 千代田化工建設(株)、東洋エンジニアリング(株)、日揮(株)の経験豊富なエンジニア
甲斐 瞬氏(千代田化工建設(株)インテグリティマネジメント部P&ID設計セクション)
小山 武志氏(日揮グローバル(株)プロジェクトソリューションズセンター エンジニアリング本部 プロセスエンジニアリング部 グループリーダー)

能村 隆氏(テックプロジェクトサービス(株)設計統括本部 プロセス設計部)

佐藤 啓史氏(東洋エンジニアリング(株)エンジニアリング・技術統括本部 プロセスエンジニアリング部)

中野 了氏(千代田化工建設(株)インテグリティマネジメント部P&ID設計セクション)
日比野 毅氏(日揮グローバル(株)エネルギーソリューションズ エネルギートランジション本部 スタートアップ&オペレーションサービス部 コミッショニング担当マネージャー)

受講証明書 出席基準を満たす受講者には、最終日に受講証明書を発行致します。

修了証 本講座では、受講者の方々に受講後に復習していただき、講義内容の理解を深めて

いただく意図で、修了レポートを実施します。
合格ラインに達した方には修了証を授与致します。
(詳細は4号会告7ページ参照)

継続教育ポイント 受講証明書を授与した方には30 ptを授与致します。また、修了証を授与された方には更に15 ptを加算致します。(詳細は4号会告7ページ参照)

募集定員 12名(定員になり次第締切) 6名に達しない場合は、開催中止となることがございます。

受付締切 11月25日(火)

受講料(消費税10%込)

個人正会員	66,000円(本体60,000円)
維持会員/特別会員の社員	82,500円(本体75,000円)
地区会員の社員	99,000円(本体90,000円)
会員外	115,500円(本体105,000円)

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“講習会申込”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、該当する講座を選択してお申込み下さい。

<https://service.kktcs.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター
「継続教育」事務局
〒112-0006東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail: jinzai-seminar“アットマーク”scej.org
TEL: 03-6801-5563(代)

「反応器の設計」講座(第42回)

主催 化学工学会人材育成センター継続教育委員会

概要 気相反応器、液相反応器、流動層反応器の設計、および反応器のスケールアップを行うための基礎知識を習得することを目標とします。特に、反応器周りの熱/物質収支について基本的な考え方を講義し、実験室データから実装置のプロセス設計ができるように、基礎を学んでいただきます。

日時 2026年1月26日(月)～28日(水)

場所 化学工学会会議室(東京メトロ丸ノ内線茗

荷谷駅【東京駅より11分】下車徒歩7分)

対象 以下の何れかに該当される方

- ・化学反応を扱う研究者・技術者
 - ・パイロットプラントの設計を行う技術者
 - ・プロセス設計技術者(2～5年程度の経験者)
- いずれも、Excelのゴールシーク、ソルバー機能の知見があること(知見無い方は予習要)

受講のメリット

- (1) 既知の熱力学データを基に、気体反応の熱/物質収支を計算できるようになります
- (2) 実験室データからのスケールアップの考え方を習得でき、液相反応器の実装置の設計に役立つ知識を得られます。
- (3) 本講座では事前アンケートを実施し、受講者の経験や受講目的などを把握し、講義の参考と致します。
- (4) 修了レポートにより、理解度を更に深められます。
- (5) 最新の流動層反応器の知識を得られます。
- (6) 演習で使用したexcelファイルはお持ち帰りができます。

講座内容

第1日: 1月26日(月) 兵藤氏

諸連絡(9:55～10:00)

1. 反応器概論(10:00～12:30)
2. 気体反応器 - 反応器廻りの熱収支・物質収支計算 - (13:15～17:45)
- 第2日: 1月27日(火) 福元氏
3. 液相反応器の設計(9:30～16:30)
- 第3日: 1月28日(水) 渡辺氏
4. 流動層反応器の設計(9:30～12:30)

※演習用PCは当会でご準備致します。

※なお、本講座の演習では、Excelのゴールシーク、ソルバー機能を使います。
ゴールシーク、ソルバー機能を使った経験がない方は、本会「化学工学」誌に連載された「Excelで気軽に化学工学」第1回(2004年7月号pp.382-386)や「Excelで解く化学工学10大モデル」(2014年11月号～2016年1号)、あるいは、「Excelで気軽に化学工学」(化学工学会編・丸善刊)等で予習してください。個人会員の方であれば、電子図書館で「化学工学」誌を閲覧することが出来ます。

講師 経験豊富なエンジニア陣

兵藤 伸二氏(千代田化工建設(株)技術本部 石油・化学・新エネルギープロセス設計部、上席化学工学技士)

福元 裕介氏(東洋エンジニアリング(株)エンジニアリング・技術統括本部)

渡辺 康広氏(千代田化工建設(株)技術本部 石油・化学・新エネルギープロセス設計部)

受講証明書 出席基準を満たす受講者には、最終日に受講証明書を発行致します。

修了証 本講座では、受講者の方々に受講後に復習していただき、講義内容の理解を深めていただく意図で、修了レポートを実施します。合格ラインに達した方には修了証を授与致します。(詳細は4号会告7ページ参照)

継続教育ポイント 受講証明書を授与した方には30 ptを授与致します。また、修了証を授与された方には更に15 ptを加算致します。(詳細は4号会告7ページ参照)

募集定員 12名(定員になり次第締切)

受付締切 1月19日(月)

受講料(消費税10%込)

個人正会員<技士基礎制> >

	33,000円(本体30,000円)
個人正会員	60,500円(本体55,000円)
維持会員/特別会員の社員	74,250円(本体67,500円)
地区会員の社員	88,000円(本体80,000円)
会員外	101,750円(本体92,500円)

* 技士基礎制は、以下の条件を満たす方が対象となります。

1. 化学工学技士(基礎)資格に関する手続きを完了していること。
2. 正会員であること。(事前に自らの会員情報を確認、更新して下さい)
3. (開催日に)卒業または修了後5年以内の社会人であること。

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“講習会申込”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、該当する講座を選択してお申込み下さい。

<https://service.kktcs.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター
「継続教育」事務局
〒112-0006東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail: jinzai-seminar“アットマーク”scej.org
TEL: 03-6801-5563(代)

地 域 C T



東 北 支 部

第70回プロセス設計技術
講演会・見学会

主催 化学工学会東北支部
共催 宮城化学工学懇話会

下記の要領にて、標記の見学会・講演会を開催いたします。会員の方々は、見学会・講演会ならびにその終了後の意見交換会もあわせて、ふるってのご参加をお待ち申し上げます。

詳細・最新の情報は東北支部HP (<https://www.che.tohoku.ac.jp/scej/>) をご覧ください。

日時 2025年7月4日(金)13:10～
会場

【講演会・見学会】

株式会社 亀山鉄工所
(宮城県仙台市青葉区上愛子下十三枚田34-3)
仙台駅12:00発のバス(市営バス845定義行)で
白沢車庫前12:51着
白沢車庫前16:48発のバス(市営バス845仙台
駅前行)で仙台駅17:43着

【意見交換会】

未定(仙台駅周辺を予定しております)

プログラム

【講演会・見学会】

13:10 株式会社 亀山鉄工所集合
13:10 開会の挨拶(委員長、工場長)
プロセス設計技術講演会・見学会委員長
青木秀之氏
株式会社 亀山鉄工所 代表取締役社長
平川 章氏
13:20～14:25 見学会
14:35～15:25 講演(1)「新規事業、新商品の紹介」
株式会社 亀山鉄工所 本社営業部次長
玉手 淳氏
15:30～16:20 講演(2)「おいしさの測り方」
宮城大学 教授 毛利 哲氏
16:20～16:45 総合討論
18:30 意見交換会
20:00 意見交換会終了・解散

参加費 会費はすべて課税/税込です。

	講演会	見学会	意見交換会
一般(会員)	1,000円	1,000円	5,000円
非会員	2,000円	2,000円	5,000円
学生	無料	無料	未定

例1: 会員が講演会と見学会、意見交換会のすべてに参加される場合: 7000円

例2: 会員が講演会と見学会に参加される場合: 2000円

申込締切 2025年6月20日(金)

申込方法 参加者のお名前、ご所属、連絡先(E-mail)、見学会・講演会・意見交換会の出欠をご記入の上、Google Forms、E-mailもしくはFAXにて下記連絡先までお申し込み下さい。

参加申込Form

<https://forms.gle/urkdEEuK3v1xaUW68>

申込・問合わせ先 東北大学大学院工学研究科
准教授 松川 嘉也

Tel: 022-795-7251 Fax: 022-795-6165

Email: matsukawa@tohoku.ac.jp



東 海 支 部

化学工学会東海支部
第7回信州コロキウム
「キャリア形成のための企業懇談会」

化学工学を学ぶ学部生および大学院生を対象とし、化学系および化学工学系企業の方から、仕事内容を紹介していただくとともに、社会人としての心構えや仕事への姿勢、大学で学んだことがどのように生かされているか勉学の重要性についてお話しいたします。また、複数の企業からの講師との交流を通し、学生の視野を広げ、企業の選択、勉学、研究への取り組みに役立ててもらうとともに、企業の人材・情報交流の場として活用していただくことを目的とし、懇談会を開催いたします。

主催 公益社団法人 化学工学会東海支部
共催(予定) 信州大学繊維学部、株式会社信州TLO
協賛(予定) 静岡化学工学懇話会、化学工学会産学官連携、センターグローバルテクノロジー委員会、東海化学工業会

日時 2025年8月6日(水)13:30～17:25

場所 信州大学繊維学部(上田キャンパス、長野県上田市常田3-15-1)
総合研究棟7階 ミーティングルーム1

スケジュール

13:30～13:35 開会挨拶
(化学工学会東海支部長挨拶)
13:35～13:50 講演
(名古屋工業大学加藤禎人教授)
13:50～14:20 卒業生による講演(2名×15分)
14:20～15:10 企業紹介(10社×5分)
15:10～15:20 休憩
15:20～17:20 交流会(企業ブース展示)
17:20～17:25 閉会挨拶
17:30～19:00 意見交換会(事前申込制)

参加費

学生: 無料
企業・一般の聴講料(消費税を含む)
化学工学会正会員ならびに法人会員会社社員: 2,000円
会員外: 4,000円
*化学工学会にご入会いただければ会員の聴講料が適用されます。

企業出展(5分/社の企業紹介とブース展示)(消費税を含む):

化学工学会会員企業(人事担当者): 20,000円
化学工学会会員企業(その他): 無料
会員外企業: 40,000円
*1 協賛団体の価格は本会会員価格に準じる。
*2 化学工学会にご入会いただければ会員企業出展料が適用されます。

定員 学生60名、企業・一般10名

企業出展 10社程度(会員企業を優先します)

出展申込締切 2025年7月7日(月)

申込方法 下記ホームページにアクセスし、「参加申込フォーム」にてお申し込み下さい。

化学工学会東海支部HP、<https://scej-tokai.org/>
問合せ先

参加申し込みについて: 公益社団法人 化学工学会東海支部

TEL: 080-4525-3070

E-mail: info@scej-tokai.org

企業出展について: 信州大学繊維学部化学・材料科学科准教授 福長博

TEL: 0268-21-5464

E-mail: fuku@shinshu-u.ac.jp



関 西 支 部

入門触媒科学セミナー

主催 近畿化学協会触媒・表面部会
協賛 化学工学会関西支部ほか

日時 10月7日(火)～8日(水)

会場 大阪科学技術センター4階405号室
(〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4)

TEL: 06-6443-5324)

[交通] 地下鉄四つ橋線「本町」駅25・28番出口を北へ約5分または同御堂筋線「本町」駅6番出口を西北へ約10分(うつぼ公園北詰)

プログラム

<1日目>

1. 開会挨拶
(阪大院基礎工) 満留 敬人
2. 触媒科学の基本概念－これだけは知っておこう－
(関西大環境都市工) 池永 直樹
3. 遷移金属錯体触媒－錯体の基礎と有機合成触媒反応－
(阪公大院理) 亀尾 肇
4. 固体表面の酸・塩基点とその触媒機能
(阪公大院工) 田村 正純

交流懇親会(無料)

<2日目>

5. 金属酸化物触媒－多様な触媒機能の宝庫－
(京都工繊大材料化学系) 細川 三郎
6. 金属ナノ粒子触媒－構造と触媒作用及び設計法－
(阪大院基礎工) 満留 敬人
7. 触媒調製化学－基礎から最近のナノ構造触媒まで－
(阪大院工) 桑原泰隆
8. 閉会挨拶
(阪大院基礎工) 満留敬人

定員 70名

参加費 (両日参加) 共催団体会員27,000円、近畿化学協会触媒・表面部会法人会員22,000円、一般37,000円、学生6,000円(何れか1日参加) 共催団体会員17,000円、触媒・表面部会法人会員12,000円、一般27,000円、学生6,000円(何れも講義資料、消費税含む)

参加申込方法 HP (<https://kinka.or.jp/form/view.php?id=26601>) からお申込みの上、参加費を銀行振込(三井住友銀行備後町支店・普通預金No.1329441 一般社団法人近畿化学協会)にて送金してください。振込手数料は参加者でご負担願います。

参加申込締切 9月11日(木)
 申込先 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4
 大阪科学技術センター6階
 近畿化学協会触媒・表面部会
 TEL: 06-6441-5531 FAX: 06-6443-6685
 E-mail: catal@kinka.or.jp

基礎化学工学講座(第5回) [反応工学編]

主催 化学工学会関西支部

日時 2025年9月1日(月)・9月4日(木)・8日(月)・11日(木) <リアルタイム講義・全4講>

(時間: 毎講18:00より 1~1.5時間程度)

開催方式 オンデマンドによる講義動画とZoomによるリアルタイム講義を併用

講師 荻野博康氏(阪公立大院工)

概要 化学工学会関西支部では、2001年より実践化学工学講座を開講し、1日で化学工学の1つの単位操作や分野を学習する機会を提供してまいりました。ご好評いただき、これまで多くの方々に受講いただきましたが、もっと基礎からじっくり学びたいとのご意見もいただいております。初めて化学工学を学ぶ方や基礎から化学工学を学び直したい方を対象として、基礎化学工学講座を開講いたします。特に、化学工学で重要な科目の一つである「反応工学」の基礎を4講開講し、基礎をしっかり学んでいただきます。是非ご活用くださいませようご案内申し上げます。

プログラム

毎講、オンデマンドによる講義動画と、Zoomによりリアルタイム講義を併用いたします。

<リアルタイム講義>

第1講 反応速度式(9月1日)

内容: 反応速度の定義、素反応、定常状態近似、律速段階近似、酵素反応、アレニウスプロット

第2講 反応器の設計方程式(9月4日)

内容: 回分反応器、連続槽型反応器、管型反応器、定容系、非定容系、設計方程式

第3講 反応速度解析と反応器の基礎設計と操作(9月8日)

内容: 回分反応器を用いた反応速度解析(微分法、積分法)、最適な反応器の選択、直列連続槽型反応器、自触媒反応の最適操作、半回分反応器

第4講 複合反応、非等温反応、流通反応器の流れ(9月11日)

内容: 逐次反応、エネルギー収支式、滞留時間分布、拡散混合モデル、槽列モデル、組合せモデル

※テキストは「(改訂増補版)反応工学」(培風館発行、橋本健治著)を使用します。<受講者には無料でお渡しします>

申込締切 8月15日(金) 定員 15名程度(先着順)

参加費 化学工学会正会員 38,000円、化学工学会法人(懇話会含む) 会員 53,000円、会員外 80,000円(消費税、テキスト代を含む)

申込方法 ホームページ (<https://www.kansai-scej.org/topics/6349>) よりお申込み下さい。または、「基礎化学工学講座(第5回)[反応工学編]受講申込」と題記の上、(1)氏名、(2)勤務先(所属)、(3)連絡先(所在地、E-mail、TEL)、(4)会員資格、(5)請求書の要/不要を明記の上、お申込下さい。受講料は、銀行振込(りそな銀行御堂筋支店普通預金 0405228「公益社団法人化学工学会関西支部」名義)に送金下さい。(振込手数料はご負担願います)

※受講者には、8月20日頃にテキストを送付し、オンデマンドとリアルタイム講義の視聴方法をご案内いたします

※講義当日には関数電卓を各自でご準備下さい。

申込先 公益社団法人化学工学会関西支部
 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6F
 TEL: 06-6441-5531 FAX: 06-6443-6685
 E-mail: apply@kansai-scej.org



化学工学会九州支部大会2025 会告

主催 化学工学会九州支部
 協賛 宮崎県観光協会

開催日 2025年10月17日(金)~18日(土)

会場 宮崎大学ひなたキャンパス
 〒880-0818 宮崎県宮崎市錦本町4番5号

発表形式 一般講演(口頭発表のみ)を募集します。学生会員の発表を推奨します。学生発表には優秀発表賞を選出します。

講演申込期間 2025年6月23日(月)~8月8日(金)
 申込先 URL

<https://forms.gle/7RKCeDtbPKhs3xf2A>

要旨原稿受付 2025年9月5日(金)~10月3日(金)
 提出先 URL

<https://forms.gle/ZvHvA4oiX1jiQxHu6>

事前参加申込 2025年8月8日(金)~9月19日(金)
 申込先 URL

<https://forms.gle/YKWTPEC9LEiK9RmH6>

参加費(消費税を含む)

化学工学会正会員・法人会員

事前参加登録4,000円、当日受付6,000円

化学工学会学生会員

事前参加登録2,000円、当日受付3,000円

会員外

事前参加登録8,000円、当日受付10,000円

懇親会費(消費税を含む)

一般 5,000円

学生 1,000円

問合先

〒819-0395 福岡市西区元岡744番地

九州支部大会2025 事務局

TEL & FAX 092-802-0009

E-mail: shibu2025.chemeng.kshibu@gmail.com

詳細は大会webページもご覧ください。

<https://sites.google.com/view/scej9shibu2025/sibuconf28>

2026・2027年度会長候補者選定投票について

会長候補者選定委員会

2026・2027年度学側会長の選出は正会員による直接投票で、投票スケジュールは下記の通りです。なお、投票方法は原則Web投票となりますので、メールアドレスが未登録の方は登録をお願いいたします。

・化工誌7号掲載、及び6月初旬HPに掲示

①公選制候補者：役員選任規程第5条2項に基づき推薦を受けた者

②推薦方法：推薦者名及び会員番号、会長候補者名及び会員番号、候補者の写真、略歴、化学工学会の運営方針・施策、抱負等をA4用紙1枚に記載し、事務局に提出

・推薦締切日(2025年7月18日)

・2025年9月理事会で会長候補者リストを決定

・化工誌11号及び10月初旬よりHPにて会長候補者リストを公示

①内容：会長候補者名、写真、略歴、化学工学会の運営方針・施策、抱負等

②Web投票期間：2025年11月17日10時～12月5日16時

③郵送投票締切日：2025年12月5日(締切日消印有効)

・選挙

①投票者：2025年7月末現在の正会員

②投票方法：Webと郵便の組み合わせ(Web投票できないと会長候補者選定委員会委員長が認めた場合に限り郵送による投票可)

・開票・集計：2025年12月10日

2026・2027年度会長候補者の推薦について

公選制による2026・2027年度会長候補者推薦に関し、役員選任規程第5条2項により、会長候補者の推薦をお願い致します。(今回の候補者は学側からの選出です。)

「役員選任規程」抜粋

第3条：(選出) 理事及び監事は、正会員のうちから総会の決議により選任する。

第5条：(会長候補者の推薦) 学側会長候補者を選定するために、正会員による会員投票を行う。

2. 正会員、代議員、会長経験者、維持会員、部会、支部及び理事は、学側会長候補者を選定委員会に推薦することができる。

(1) 正会員30名以上の連名

(2) 代議員8名以上の連名

(3) 会長経験者1名以上

(4) 維持会員2口以上

(5) 支部、部会1組織以上

(6) 理事2名以上の連名

3. 理事会は、会員投票結果に基づき学側会長候補者を決定し、総会に推薦する。

第7条：(会長の選任) 理事会は、総会で推薦された会長候補者を参考として、理事の中から会長を選任する。

<会長候補者の推薦方法>

(1) 推薦書(A4用紙1枚)には、下記の内容を記載する。

①推薦者名及び会員番号

②公選制会長候補者名及び会員番号

③公選制会長候補者略歴

④化学工学会を運営する方針・施策

⑤抱負

※④、⑤は推薦を受けられた方が作成してください。

(2) 推薦者は署名する。

(正会員・代議員の場合：推薦者全員の署名)

(3) 候補者の写真1枚添付

(4) 提出先

〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F

公益社団法人化学工学会

会長候補者選定委員会

(5) 締切：2025年7月18日(金)必着

※このたびの会長候補者推薦につきましては、学会として押印義務の省略推進を踏まえ、推薦書には推薦人全員の氏名を記載し、代表者1名が署名して郵送でご提出ください。なお、代表者以外の推薦者につきましては、それぞれが署名した書類をPDFにし、代表者がそのPDFをまとめて7月18日(金)までに、電子メールにてご提出ください。

電子メール送信先：soumu@scej.org